

特別展「大解剖！からくりワールド」

県立博物館で26日から

「ほっとやまはく」
タイム⑥



県立山口博物館では、26日（金）から8月25日（日）まで、特別展「大解剖！からくりワールド」を開催します。技術が進歩して私たちの生活スタイルが変わっていても、歯車やリンクなどの機械要素はロボットなどには欠かせない部品であり、私たちの生活を支え続けてくれています。特別展では、歯車やリンクなどの機械要素はロボットなどには欠かせない部品であり、私たちの生活を支え続けてくれています。特別展では、歯車やリンクなどの機械要素はロボットなどには欠かせない部品であり、私たちの生活を支え続けてくれています。

洋のからくり人形作家、原田和明さんの作品などを紹介、体験することで、山口県最大の強みであるものづくりにについても理解を深める場としていきます。今回と次回で、特別展の概要と隠れた見どころを紹介します。

第1章 からくり回廊

ロボットやからくりを構成している機械要素を紹介します。昔の教育用歯車模型やビデオデッキなどの家電製品の内部構造などを展示することで、身の回りの製品のからくり、すなわち「普段見ることのない機器の仕組み」について関心を持つていただきます。また、最初の章ですの

同様の展示手法で、来館者に楽しんでいたことがあり、今年度は動画制作にチャレンジしてみました。この展示手法は、おそらく世界初で、ちょっとした自慢のコンテンツです。この他、大型恐竜ロボットの動きの仕組みを観察できる「メカティラノ」などを展示しています。

第2章 山口発！私たちのからしを支えるすご技！技術

山口県には、私たちの暮らしを支えているものづくり企業がたくさんあります。それらの企業が有する優れた技術の魅力を、体験会などを通して分かりやすい形で紹介します。17社の企業に協力いただき、新幹線の先頭車両を成形するときに使われる打ち出し板金や、ワイヤを製作するときに使われる金属の伸線加工技術などのさまざまな体験会を開催します。

第3章 体験！オートマタ

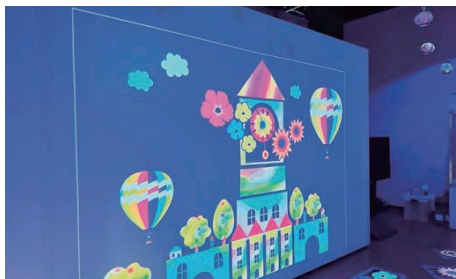
原田さんが制作した作品を中心に、コミカルな動きを実現したオートマタを紹介していきます。どうしてそんな動きができるのか不思議に思った人には、からくり人形の動きがどのように作られているかを解説する「ふしぎなつとくん」や「大解剖なつとくん」コーナーを用意していますので、じっくり動きを観察してみてください。

第4章 作ってみよう！組み立て工房

歯車やブロックなどの部品で満たされたパズルや工作コーナーがあります。これまで会場でさまざまな動きをする製品やからくり人形を見て、ものづくりに関心も高まっていると思います。本章で、歯車やブロックを自由な発想で組み立てて、その楽しさを感じていただきたいと思います。

やまぐち「ミュージアムリレー」2024

特別展の関連イベントとして開催します。これは、当館を含めた県内の博物館や美術館など27施設を巡って、3個以上のキーワードを集め、さらに当館の特別展会場内に設置しているスタンプを押して応募すると、豪華賞品が当たるイベントです。キーワードを設置している施設の情報は、当館ホームページでご確認ください。夏休みは「大解剖！」。漁剛志（学芸課長）▽次回は8月7日です。



①回廊の動画



②体験会（イメージ）



原田さんの作品の一部

ミュージアムリレーの台紙

やまぐち「ミュージアムリレー」2024 応募用紙

7月13日(土)～9月1日(日) 山口博物館は7月26日(金)～

★ミュージアムリレー賞 ★からくりワールド賞

県内27か所の参加館・館のうち、山口博物館は「スタンプ」を押して記入してください。

この3つはキーワードをご記入ください

ご記入欄 住所(〒)

お名前 年齢()歳

電話番号

山口県立山口博物館
TEL 083-922-0294
月曜休館（祝日の場合は翌日）。最新情報はホームページで。

